

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和63年1月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第49卷 第4号

ISSN 0525-2997

vol. 49 no. 4

物性研究

1988 / 1

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにしてください。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“_”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、ψとφとΨとΦ等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

第5回物性専門委員会(第13期)議事録

1987年2月23日(月)13時30分~17時00分

出席者 中嶋貞雄(委員長)、糟谷忠雄、加藤範夫、金森順次郎、合田正毅、佐藤清雄
信貴豊一郎、伊達宗行、豊沢豊、中井祥夫、中山正敏、長岡洋介、三輪浩
禪素英、久保亮五(IUPAP専門委員)

1. 前回議事録(当日配布)を誤字、脱字等を修正の上承認した。

2. 報告

2-1 委員長報告(中嶋委員長)

1) 物性研究所人事選考協議会委員の推選について前回決定した委員5名は、学術会議会長から物性研究所へ推選された。

2) 物性研究所共同利用施設専門委員の推選について、物性研究所から上記委員7名(任期昭和62年4月~64年3月)の推選の依頼があり、物性百人委員による投票によって、下記7名の推選を決定した。なお投票の結果、7位が4名同票であったので、所属、分野のバランスを考慮して恒藤氏に決定した。

朝山邦輔(阪大基工)、石館健男(静大理)、井上正(広大理)

小林俊一(東大理)、白鳥紀一(阪大理)、恒藤敏彦(京大理)

三輪浩(信大教養)

3) 基礎物理学研究所研究部員の推選について

基礎物理学研究所から、研究部員5名(任期昭和62年4月~64年3月)の推選の依頼があり物性百人委員による投票によって、下記5名(および次点3名)の推選を決定した。

斯波弘行(東大物性研)、立木昌(東北大理)、中山正敏(九大教養)

長島弘幸(静大教養)、長谷川正之(広大総科)

次点 望月和子(阪大基工)、鈴木増雄(東大理)、糟谷忠雄(東北大理)

2-2 物性研人事選考協議会について(豊沢委員)

前回の議論に基づき、物性研において人事選考協議会の内規を検討中である。62年度から新しい内規により推選を依頼したい。新内規の骨子は、外部委員の任期を2年とし、毎年半数交代とするものである。

3. 審議

3-1 物性将来計画について

大型施設計画ワーキング・グループ(伊達委員会)、基礎研究ワーキング・グループ(金森委員会)から中間報告をきき、討議した。

伊達委員会からは、前回以後(1)物性研、高エ研共同の新型光源計画(VUV)(2)関西SR計画、(3)広大放射光共同利用センター(HiSOR)の3つの放射光計画についてヒヤリングを行い、検討した旨報告があった。放射光計画については、次回までにワーキング・グループで原理、原則的な立場から要望事項をまとめ、委員会に提案すること

引き続き具体的な各計画の検討をすすめることとした。この問題に関連して委員長から結晶研連からの申し入れ(HiSOR計画の支援要請)が紹介された。金森委員会からは、中型研究機器の整備(前回報告)を実現するための施策として、「地域共同利用施設」を創設することを中心とする報告がなされた。この提案については“地域研究センター”構想(学術会議地域の研究推進特別委員会)との関連も考慮し、物性に限定されない提案としてまとめること、同時に引続き物性独自の計画検討をすすめることとした。

討議の結果、つぎの点を確認した。

- (1)物性将来計画は、大型計画と基礎研究の両者をバランスさせて推進しなければならない。
- (2)パルス中性子物性、ミュオン物性の計画を含む大型ハドロン計画の推進を支持する。

3-2 議事録について

物性専門委員会の議事録を、今後物性グループ事務局報等に載せ、公開することとした。

第6回物性専門委員会（第13期）議事録

1987年6月11日（木）13時00分～16時50分

出席者 中嶋貞雄（委員長）勝木渥 金森順次郎 糟谷忠雄 川路紳治 合田正毅
信貴豊一郎 伊達宗行 中井祥夫 中山正敏 長岡洋介 三輪浩 禪素英 渡部三雄
上村 洸、久保亮五（IUPAP専門委員）

1. 前回議事録（当日配布）を誤字、脱字等を修正の上承認した。

2. 報告

2-1 委員長報告（中嶋委員長）。

- 1) 物性研所長交代に伴い、豊沢豊委員に代わり、4月1日から守谷亨氏が物研連物性専門委員に就任することを久保物研連委員長に報告した。
- 2) 前回の審議決定に従い、前前回までの物性専門委員会議事録を物性グループ事務局（北大）に送った。
- 3) 基礎物理学研究所所長から学術会議会長ならびに物研連委員長あてに基研運営委員会委員推薦の依頼があり、物研連委員長から物性専門委員会に物性関係3名の推薦依頼があった

3. 審議

3-1 基礎物理学研究所運営委員会委員の推薦について

西島基礎物理学研究所所長からの依頼に基づき、昭和62年8月1日より2年任期の運営委員3名を推薦するため、3名連記投票を行った。なお、京大専任教官と運営委員を4期勤めた久保亮五氏は被選挙権を持たない。投票の結果、下記3名の推薦を決定した。

長岡洋介（名大理）、吉森昭夫（阪大基礎工）、守谷亨（東大物性研）

なを、次点は、糟谷忠雄（東北大理）、金森順次郎（阪大理）の2名。

3-2 大型施設計画ワーキング・グループ（伊達委員会）の委員交代について

伊達委員長から、専門家委員星埜禎男氏の物性研教授退官に伴い、4月1日から物性研教授に就任した山田安定氏を星埜氏の代理の専門家委員として活動していただいているので、委員交代を追認して欲しいとの提案があり、承認された。

3-3 大型施設計画について

伊達委員長から、放射光計画は前回以後、流動化の傾向があり、また、中性子物性（原子炉）についても、米国オークリッジ新計画に関して国内外でいくつかの動きがあり、将来計画を今回までにまとめるに至らなかったため、昨日行った東北大理学部附属原子核理学研究施設の新規計画ヒアリング結果を含む中間報告（その4）を提出するとの報告を受け、討議した。討議の結果、放射光に関しては、高輝度X線の利用の他に、物性研究におけるスペクトロスコープの重要性について共通認識が得られた。

3-4 基礎研究の将来計画について

基礎研究ワーキング・グループから、「物性物理における基礎研究」ワーキンググループ報告が提出され、金森委員長の説明の後、受理された。

プレプリント案内

〔東京大学理学部和田研究室〕

- (1050) K. W. Ng, S. Pan, A. L. de Lozanne, A. J. Panson and J. Talvacchio
Tunneling Spectroscopy of High T_c Oxide Superconductors with a Scanning Tunneling
Microscope
- (1051) I. Iguchi, S. Narumi, Y. Kasai and A. Sugishita
Quasiparticle Tunneling and Josephson Tunneling of High T_c Oxide Superconductors
- (1052) H. Watanabe, Y. Kasai, T. Mochiku, A. Sugishita, I. Iguchi and E. Yamaka
Superconducting Properties of Y–Ba–Cu–O System
- (1053) T. Yasuda, I. Iguchi, Y. Onuki and T. Komatsubara
Tunneling Study of Heavy Electron System
- (1054) Z. Z. Wang, J. Clayhold, N. P. Ong, J. M. Tarascon, L. H. Greene, W. R. McKinnon and
G. W. Hull
Variation of superconductivity with carrier concentration in oxygen-doped $YBa_2Cu_3O_{7-y}$
- (1055) E. Takayama-Muromachi, Y. Uchida, A. Fujimori and K. Kato
Superconductivity of $La_{1+x}Ba_{2-x}Cu_3O_y$ System: which Layers are Doped with Carriers?
- (1056) Y. Takada
Vibrational Theory of Superconductivity and Application to the Low-density Electron Gas
- (1057) Y. Takada
Effects of Coulomb Interaction on Superconductivity
- (1058) J. Yu, A. J. Freeman and S. Massidda
Bonds, Bands, Charge Transfer Excitations and Superconductivity: $YBa_2Cu_3O_{7-\delta}$ vs.
 $YBa_2Cu_3O_6$
- (1059) J. M. Tarascon, L. H. Greene, P. Barboux, W. R. McKinnon, G. W. Hull, T. P. Orlando,
K. A. Delin, S. Foner and E. J. McNiff
3d Metal Doping of the High Temperature Superconducting Perovskites La–Sr–Cu–O
and Y–Ba–Cu–O
- (1060) J. M. Tarascon, P. Barboux, B. G. Bagley, L. H. Greene, W. R. McKinnon and G. W. Hull
High T_c Superconducting Oxide Synthesis Techniques and the Chemical Doping of the
Cu-O Planes
- (1061) J. Redinger, A. J. Freeman, J. Yu and S. Massidda

Local Density Theory of X-ray and Photoemission from $\text{YBa}_2\text{Cu}_3\text{O}_{7-\delta}$: The High T_c Superconductor

- (1062) J. Redinger, J. Yu, A. J. Freeman and P. Weinberger
Calculated Local Density X-ray and Photoemission Spectra for Superconducting $\text{La}_{2-x}\text{M}_x\text{CuO}_4$: Localization of Cu-3d
- (1063) K. A. Muller
A Road Towards High-temperature Superconductivity
- (1064) M. Imada
On the Mechanism of High- T_c Superconductivity
- (1065) M. Imada
A New Hybrid Algorithm for Fermion Simulations Applied to the Hubbard Model
- (1066) M. Buttiker and H. Thomas
Propagation and Stability of Kinks in Driven and Damped Nonlinear Klein-Gordon Chains
- (1067) M. Buttiker
Transport and Fluctuations in the Driven and Damped Sine-Gordon Chain
- (1068) K. Saito, S. Takada and K. Kubo
Haldane Gap and the Spin 1 Antiferromagnetic Integrable Model
- (1069) J. R. Hardy and J. W. Flocken
Possible Origins of High T_c Superconductivity
- (1070) Z. B. Su, Y. Lu, J. M. Dong and E. Tosatti
Hole Pairing Induced by Antiferromagnetic Spin Fluctuations
- (1071) J. P. Golben, S. -I. Lee, Y. Song, X. -D. Chen, R. D. McMichael, J. R. Gaines and D. L. Cox
Comparison of the 1-2-3 Phase and the 3-3-6 Phase in the La-Ba-Cu-O Superconductor Series
- (1072) Y. Song, J. P. Golben, S. Chittipeddi, S. I. Lee, R. D. McMichael, X. D. Chen, J. R. Gaines, D. L. Cox, A. J. Epstein and A. Goldman
X-ray and neutron diffraction study of $\text{La}_1\text{Ba}_2\text{Cu}_3\text{O}_{9-\delta}$: Influence of the Cu-O structure on T_c
- (1073) N. Theodorakopoulos
Semiclassical excitation spectrum of an integrable discrete spin chain
- (1074) N. Theodorakopoulos, E. W. Weller
Fluctuation Properties of thermal solitons
- (1075) J. Voit, H. J. Schulz

- Electron-Phonon Interaction and Phonon Dynamics in One-Dimensional Conductors I.
Spinless Fermions
- (1076) K. Kumagai, I. Watanabe, H. Aoki, Y. Nakamura, T. Kimura, Y. Nakamichi and H. Nakajima
NQR Studies on Magnetic Properties of $\text{La}_{2-x}\text{Ba}_x\text{CuO}_4$
- (1077) Y. Suzumura, Y. Okabe, A. D. S. Nagi
Novel Aspect of the Critical Temperature of One-Dimensional Charge-Density-Wave Superconductors
- (1078) K. Nagai and J. Hara
Boundary Conditions for Quasiclassical Green Function for Superfluid Fermi Systems
- (1079) H. Shimahara and S. Takada
Superconductivity and Spin Density Wave in Two Dimensional Hubbard Model
- (1080) H. Shimahara, S. Takada
Local Interactions and Van Hove Singularities in High T_c Superconductors
- (1081) Y. Kitaoka, S. Hiramatsu, K. Ishida, T. Kohara, Y. Oda, K. Amaya and K. Asayama
NQR and NMR of High T_c Superconducting Oxides $(\text{La}_{1-x}\text{Ba}_x)_2\text{CuO}_{4-y}$ and $\text{YBa}_2\text{Cu}_3\text{O}_{7-y}$
- (1082) K. Hida
Dissipation and Quantum-Classical Correspondence in Nonlinear Nonintegrable Systems
- (1083) D. L. Cox
Quadrupolar Kondo Effect in Uranium Heavy Electron Materials?
- (1084) P. E. Sulewski, T. W. Noh, J. T. McWhirter and A. J. Sievers
Far Infrared Composite Medium Study of Sintered La_2NiO_4 and $\text{La}_{1.85}\text{Sr}_{0.15}\text{CuO}_{4-y}$
- (1085) G. Shirane, Y. Endoh, R. J. Birgeneau, M. A. Kastner, Y. Hidaka, M. Oda, M. Suzuki and T. Murakami
Two Dimensional Antiferromagnetic Quantum Fluid State in La_2CuO_4
- (1086) C. Allgeier, J. S. Schilling, H. C. Ku, P. Klavins and R. N. Shelton
The Magnetic Susceptibility of the High Temperature Superconductor $\text{La}_{1.85}\text{Sr}_{0.15}\text{CuO}_4$ under Hydrostatic Pressure
- (1087) A. Kapitulnik, M. R. Beasley, C. Castellani and C. DiCastro
Thermodynamic Fluctuations in the High- T_c Perovskite Superconductors
- (1088) K. Char, A. D. Kent, A. Kapitulnik, M. R. Beasley and T. H. Geballe
Reactive Magnetron Sputtering of Thin Film Superconductor $\text{YBa}_2\text{Cu}_3\text{O}_{7-x}$

- (1089) M. Naito, R. H. Hammond, B. Oh, M. R. Hahn, J. W. P. Hsu, P. Rosenthal, A. F. Marshall, M. R. Beasley, T. H. Geballe and A. Kapitulnik
Thin Film Synthesis of the High- T_c Oxide Superconductor $YBa_2Cu_3O_7$ by Electron Beam Codeposition
- (1090) B. Oh, M. Naito, S. Arnason, P. Rosenthal, R. Barton, M. R. Beasley, T. H. Geballe, R. H. Hammond and A. Kapitulnik
Critical Current Densities and Transport in Superconducting $YBa_2Cu_3O_{7-\delta}$ Films made by E-Beam Evaporation
- (1091) Y. W. Park, C. Park, Y. S. Lee, C. O. Yoon, H. Shirakawa, Y. Suezaki, K. Akagi
Electrical Conductivity of Highly-Oriented-Polyacetylene
- (1092) D. C. Mattis, M. P. Mattis
Bond Asymmetry and High- T_c Superconductivity
- (1093) T. Ohtsuki, Y. Ono
Numerical Study of Electronic States in Confined Two Dimensional Disordered Systems under High Magnetic Fields
- (1094) C. Gros
Superconductivity in Correlated Wavefunctions
- (1095) D. U. Gubser
Compilation of NRL Publications on High Temperature Superconductivity Jan.—July
- (1096) S. Mase, T. Yasuda, Y. Horie, T. Fukami
Phonon Dispersion Curves of High T_c Superconductors: Orthorhombic $YBa_2Cu_3O_7$ and Tetragonal $Y_2Ba_4Cu_6O_{14}$, $(La_{1-x}Sr_x)_2CuO_4$ and $BaPb_{1-x}Bi_xO_3$
- (1097) Y. Wolfus, Y. Yeshurun, I Felner
Field-Induced Anisotropy in High- T_c Superconductors
- (1098) Y. Chang, M. Onellion, D. W. Niles, R. Joynt, G. Margaritondo, N. G. Stoffel and J. M. Tarascon
High-Temperature Superconductor $Ba_2YCu_3O_{7-x}$: Plasmon and Ultraviolet Optical Transition Studies
- (1099) T. Takabatake, M. Ishikawa, T. Sugano
Dependence of Magnetic Susceptibility of $Ba_2YCu_3O_{7-x}$ on the Oxygen Defect Concentration
- (1100) N. Nishida, H. Miyatake, D. Shimada, S. Okuma and M. Ishikawa, et al.
 μ^+ SR Studies of Magnetic Properties of $YBa_2Cu_3O_x$ System

- (1101) Y. Nakazawa, M. Ishikawa and T. Takabatake
Low Temperature Specific Heat of Ortho- and Tetra-Phases of $\text{Ba}_2(\text{RE})\text{Cu}_3\text{O}_{7-\delta}$ (RE= Gd, Dy, Ho, Er, and Tm)
- (1102) M. Ishikawa, T. Takabatake and Y. Nakazawa
Characterization of High T_c Phase and its Metamorphic Phases, $\text{Ba}_2\text{YCu}_3\text{O}_{7-\delta}$
- (1103) T. Arimitsu
Non-Equilibrium Thermo Field Dynamics (NETFD) and Kinetic Equations
- (1104) T. Yamamoto, Y. Akutsu and N. Akutsu
Universal Behavior of the Equilibrium Crystal Shape near the Facet Edge I. A Generalized Terrace-Step-Kink Model
- (1105) P. J. M. van Bentum, H. van Kempen, L. E. C. van de Leemput, J. A. A. J. Perenboom, L. W. M. Schreurs and P. A. A. Teunissen
High field measurements on the high T_c superconductors $\text{La}_{1.85}\text{Sr}_{0.15}\text{CuO}_{4-\delta}$ and $\text{YBa}_2\text{Cu}_3\text{O}_{7-\delta}$
- (1106) B. Kramer, Y. Ono and T. Ohtsuki
On the Fractal Dimensionality of the Extended States in Disordered Two Dimensional Systems in a Strong Magnetic Field
- (1107) T. Ohtsuki and Y. Ono
Edge and Bulk Extended States in Two Dimensional Disordered Electronic Systems Under Strong Magnetic Fields
- (1108) T. Sugiyama and M. Weger
Possibility of Fluctuation Superconductivity in the Mercury-Chain Compound $\text{Hg}_{3-\delta}\text{AsF}_6$
- (1109) Y. Akutsu and M. Wadati
Knots, Links, Braids and Exactly Solvable Models in Statistical Mechanics
- (1110) K. Murata, K. Hayashi, Y. Honda, M. Tokumoto, H. Ihara, M. Hirabayashi, N. Terada and Y. Kimura
Temperature Dependence of Resistivity and its Anisotropy of Ba–Y–Cu–O Single Crystals
- (1111) K. Kikuchi, K. Murata, Y. Honda, T. Namiki, K. Saito, T. Ishiguro, K. Kobayashi and I. Ikemoto
On the Ambient Pressure Superconductivity in the Organic Conductors: Electrical Properties of $(\text{DMET})_2\text{I}_3$, $(\text{DMET})_2\text{I}_2\text{Br}$ and $(\text{DMET})_2\text{IBr}_2$
- (1112) H. -J. Ye, W. Lu, Z. -Y. Yu, X. Shen, B. Miao, Y. Cai and Y. Qian

Energy Gap of High- T_c Superconductor $YBa_2Cu_3O_{9-\delta}$

- (1113) A. Fujimaki, K. Nakajima and Y. Sawada
Spatio-temporal Observations of the Soliton-Antisoliton Collision in a Josephson Transmission Line
- (1114) S. Iida
The Basic Concepts Introduced by the New Frames in Physics
- (1115) S. D. Conradson, M. A. Stroud, M. H. Zietlow, B. I. Swanson, D. Baeriswyl and A. R. Bishop
Charge Density Waves and Local States in Quasi-One-Dimensional Mixed Valence Inorganic Complexes
- (1116) Y. Kuramoto, T. Watanabe
Cooperation of Superexchange and Polaron Effects as Pairing Mechanism in High T_c Superconductors
- (1117) Y. Kuramoto and T. Watanabe
Theory of Momentum-Dependent Magnetic Response in Heavy-Fermion Systems
- (1118) K. Godwod, J. Gorecka, J. Majewski, J. Igalson, P. Przyslupski and J. Rauluszkiewicz
Structure, Resistivity and D. C. Susceptibility of Y–Ba–Cu–O System
- (1119) P. Przyslupski, M. Baran, J. Igalson, W. Dobrowolski, T. Skoskiewicz and J. Rauluszkiewicz
Magnetic Properties of the High T_c Superconductor $YBa_2Cu_3O_{7-\delta}$
- (1120) S. Homma and S. Takeno
Sine-Lattice Equation. III. Nearly Integrable Kinks with Arbitrary Kink Amplitude
- (1121) S. Takeno
Electron Pairing in Real Space, Model Pseudo-Spin Hamiltonian, and Ginzburg-Landau Equation for High T_c Oxide Superconductors
- (1122) P. W. Anderson
50 Years of the Mott Phenomenon: Insulators, Magnets, Solids, and Superconductors as Aspects of Strong-Repulsion-Theory
- (1123) B. Ashauer, W. Lee, D. Rainer and J. Rammer
Strong-Coupling Effects and Isotope Exponents in High T_c Superconductors
- (1124) J. R. Thompson, D. K. Christen, S. T. Sekula, J. Brynstad and Y. C. Kim
Magnetization Studies of the High T_c Compound $Y_1Ba_2Cu_3O_z$
- (1125) R. M. Macfarlane, H. Rosen and H. Seki
Temperature Dependence of the Raman Spectrum of the High T_c Superconductor $YBa_2Cu_3O_7$

- (1126) J. C. Phillips
Giant Defect-Enhanced Electron-Phonon Interactions in Ternary Copper Oxide Superconductors
- (1127) J. C. Phillips
Strong Coupling, Energy Gaps and Localization in High- T_c Superconductors
- (1128) K. Yamaji
One-Dimensional Two-Band Model of Superconductivity
- (1129) K. Yamaji
Mechanism of Superconductivity in Organic Superconductors
- (1130) K. Yamaji and S. Abe
Exchange-Like Integrals Enhancing the Superconducting Transition Temperature in Copper Oxide Compounds
- (1131) V. Z. Kresin and S. A. Wolf
Parameters and Exotic Properties of High T_c Superconductors
- (1132) P. W. Anderson and Z. Zou
“Normal” Tunneling and “Normal” Transport: Diagnostics for the RVB State

編集後記

さきに行われた共通一次試験の監督の当日、仕方なく小5の息子が持っている安物のデジタル時計を借りて行った。元来、時間をデジタル表示するということには強い異和感をもっているのであるが、数年前の入試監督でスタートを1分遅らせてしまったという失敗があり、加えて年のせいで目も遠くなりつつあるこの頃、手持ちのアナログ時計では再び間違いを犯す懸念があったからである。試験時間中に室内を一巡して気付いたが、受験生の圧倒的多数はアナログ型であった。受験生にとってアナログの方がよほど便利であろうことは容易に察せられる。試験終了時に示す針からの距離感と未解答の問題量をパツと比較して、瞬時に余裕度を測れるのはアナログの強みだろう。デジタルの場合はこれに対して、(少くとも我々の世代にとっては)いったんアナログ表示のイメージに変換し直してから残り時間の感覚をつかむという迂遠な作業を強いられるのではないか。時計の針のパターンは我々の中にいろいろなイメージを喚起して、生きた時間が徹底的に貧困化されるのをある程度防いでいるように思われる。

ところで、「物性研究」の発行が何かと遅くなって、1月号をこの時期にお届けすることになってしまった。できるだけ早く正常に復したいと考えている。いろんな事情でこちらの「時間」は大変不均一である。 (Y. K.)

物 性 研 究 第 49 卷 第 4 号 (昭和 63 年 1 月号) 1988 年 1 月 20 日 発行

発行人	小 貫 明	〒 606	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和堂印刷所	〒 606	京都市百万辺交叉点上ル東側 TEL (075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒 606	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
年額	15,600 円		

編集後記

さきに行われた共通一次試験の監督の当日、仕方なく小5の息子が持っている安物のデジタル時計を借りて行った。元来、時間をデジタル表示するということには強い異和感をもっているのであるが、数年前の入試監督でスタートを1分遅らせてしまったという失敗があり、加えて年のせいで目も遠くなりつつあるこの頃、手持ちのアナログ時計では再び間違いを犯す懸念があったからである。試験時間中に室内を一巡して気付いたが、受験生の圧倒的多数はアナログ型であった。受験生にとってアナログの方がよほど便利であろうことは容易に察せられる。試験終了時に示す針からの距離感と未解答の問題量をパツと比較して、瞬時に余裕度を測れるのはアナログの強みだろう。デジタルの場合はこれに対して、(少くとも我々の世代にとっては)いったんアナログ表示のイメージに変換し直してから残り時間の感覚をつかむという迂遠な作業を強いられるのではないか。時計の針のパターンは我々の中にいろいろなイメージを喚起して、生きた時間が徹底的に貧困化されるのをある程度防いでいるように思われる。

ところで、「物性研究」の発行が何かと遅くなって、1月号をこの時期にお届けすることになってしまった。できるだけ早く正常に復したいと考えている。いろんな事情でこちらの「時間」は大変不均一である。 (Y. K.)

物 性 研 究 第 49 卷 第 4 号 (昭和 63 年 1 月号) 1988 年 1 月 20 日 発行

発行人	小 貫 明	〒 606	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和堂印刷所	〒 606	京都市百万辺交叉点上ル東側 TEL (075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒 606	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
年額	15,600 円		

会員規定

個人会員

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規入会お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1st volume (4月号～9月号)	4,200円
2nd volume (10月号～3月号)	4,200円
	計 8,400円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
(振替貯金口座 京都1-5312) (現金書留は御遠慮下さい)
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず会員本人の名前を明記して下さい。
3. 送本中止の場合：次の volume より送本中止を希望される場合、かならず「退会届」を送付して下さい。
4. 会費の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols. 以上の会費を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人宛送本中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人宛送本中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等により送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関会員

1. 会費：学校・研究所等での入会及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 1,300円、1 Vol. 7,800円、年間15,600円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。入会申込みをされる時、支払いに請求、見積、納品書が各何通必要かをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合：発行途上にある volume の途中送本中止は認められません。退会される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「退会届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

☎ (075)751-2111 内線7051 (075)722-3540(直通)

物性研究 49—4 (1月号) 目次

- 研究会報告
 基礎短期研究会「スピングラスを中心とした新しい秩序相」報告
 337
- 熱力学カップリングについて.....高山 光男.....427
- Si, Ge のバルク物性への熱振動の寄与
 加賀屋弘子・相馬 俊信・東海林直美.....432
- 第5回物性専門委員会(第13期)議事録.....441
- 第6回物性専門委員会(第13期)議事録.....443
- プレプリント案内.....444
- 編集後記.....451

物性研究 49—4 (1月号) 目次

- 研究会報告
 基礎短期研究会「スピングラスを中心とした新しい秩序相」報告
 337
- 熱力学カップリングについて.....高山 光男.....427
- Si, Ge のバルク物性への熱振動の寄与
 加賀屋弘子・相馬 俊信・東海林直美.....432
- 第5回物性専門委員会(第13期)議事録.....441
- 第6回物性専門委員会(第13期)議事録.....443
- プレプリント案内.....444
- 編集後記.....451